

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	08	0406	国際姉妹都市等交流推進事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-3	生涯学習の推進			
	施策	3	国際都市の推進			
目的	国際交流人口の拡大					
対象	花巻市民（中学2年生）・国際姉妹都市等の中高校生、市民、教員					
意図	国際姉妹友好都市等への派遣事業を通じて異文化を学ぶとともに、国際感覚の醸成を図る。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○公益財団法人花巻国際交流協会補助 公益財団法人花巻国際交流協会が行う姉妹都市等交流研修事業への補助 主な事業内容：青少年海外派遣研修事業、海外青少年受入交流事業、市民等受入事業、海外来訪者受入事業等 ○大迫高校生の海外友好都市への派遣						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		事業協力・協定		
		○ 補助・助成		委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
① 交流都市	箇所	計画		6	6	
		実績		6	6	
② 派遣受入人数	人	計画		100	100	
		実績		124	87	
③		計画				
		実績				
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
① 姉妹都市等への派遣人数	人	目標		50	50	
		実績		78	38	
② 姉妹都市からの受入人数	人	目標		50	50	
		実績		46	49	
③		目標				
		実績				
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
H26年度は、国際姉妹友好都市等5ヶ所へ、それぞれ中学2年生6名及び引率1名と、ベルンドルフ市へは、大迫高校生2名及び引率1名の派遣研修を行った。また、国際姉妹友好都市等4か所からの青少年や、ホツスプリングス市からの教員と市民の受入れを行った。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	市が提携等をしている海外の交流先との民間主体の事業に対し、市が補助金を交付することで、派遣参加者の負担軽減が図られることから、公共関与は妥当である。
	○ 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	市民アンケートの結果から、国際姉妹友好都市等との国際交流に興味がある市民の割合が5割を切っていることから、事業の充実や周知方法の工夫が必要である。
	○ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	青少年海外派遣研修については、旅行業者の見積もり合わせて決定している。海外青少年等受入れについては、できる限り市民との交流を図れる内容を取り入れており、削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	派遣生徒は市内中学2年生全員を対象としており、受益機会は適正である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
○ 適正である		
総合評価 …上記評価結果の総括		
市民の国際感覚を醸成するため、国際姉妹友好都市等への青少年海外派遣研修や海外青少年等の受入れを行った。		

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	02	01	08	0406	国際姉妹都市等交流推進事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		13,271	9,629		△ 3,642
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	13,271	9,629		△ 3,642

事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--	----------------------------	-----------------

部経営方針における目標
国内交流と国際都市化を推進する。

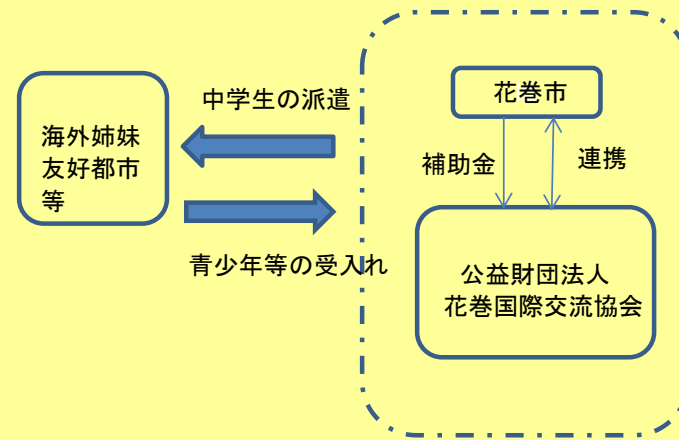
事業開始の背景・経緯
異文化の相互理解を深め、国際感覚の醸成を図ることを目的に実施している事業である。

事業概要
○公益財団法人花巻国際交流協会補助
公益財団法人花巻国際交流協会が行う姉妹都市等交流研修事業への補助
主な事業内容：青少年海外派遣研修事業、海外青少年受入交流事業、市民等受入事業、海外来訪者受入事業等
○大迫高校生の海外友好都市への派遣

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
・尖閣諸島問題以降、大連市との交流が休止状態にある。大連市からの研修員受入れは、平成26年7月で休止した。今後は、大連市にある岩手県経済事務所等を通じて情報の収集に努め、交流再開の時期を適切に判断していく必要がある。
・シェットランド諸島カウンシルの担当者から、教育部門の改変によりその業務ができなくなったので、新たな担当者（学校教諭）が見つかるまで1年待ってもらいたいと連絡があったことにより、H27年度は派遣を見合わせる事となった。交流再開は不透明であり、H28予算要求時期に合わせて再度担当者への問い合わせが必要である。

担当部署 部名 生涯学習部 課名 国際交流室 担当 佐々木奈津枝 内線 410 (単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



○(公財)花巻国際交流協会が実施する姉妹都市等交流事業への補助金交付
【青少年海外派遣研修】 6,970千円 8,853千円

- (1) ホットスプリングス市派遣 1,478千円
- (2) ベルンドルフ市派遣 1,074千円
- (3) ラットランド市派遣 1,244千円
- (4) クリントン村派遣 1,119千円
- (5) シェットランド諸島派遣 2,055千円

【海外青少年・市民等の受入】 1,883千円
(1) 海外青少年受入交流事業 1,109千円
(2) 市民等交流事業 774千円
(3) 海外来訪者受入事業 0千円

○姉妹都市ホットスプリングス市の外務大臣表彰授与式への出席旅費 300千円

○友好都市への大迫高校生派遣 476千円